

お母さんのためのお役立ちコラム

入学式の装いは “エレガント”をテーマに

入学式はお子さんにとってだけでなく、
ママにとっても晴れの舞台。
フォーマルな場面でのファッションは、
「エレガントに見えること」を心がけましょう。

ファッションプロデューサー
高橋有佐妃さん

学生時代からTVレポーターやCM出演の仕事をこなし、大学卒業後にレディースアパレル店舗のプロデュースをまかされる。入社3年目にファッションブランド「PinkLove」を立ち上げピーククラブコーポレーションを設立。現在は同社取締役。



「黒のパンツスーツはどうかしら。それとも春色のツーピースの方がいい?」。入学式を控えた3月の終わり頃になると、どんな装いにしようかと思い悩んだママたちから、たくさんの相談を受けます。そんなママ

たちにオススメしているのは、いわゆるノーカラー（襟無し）のジャケットを取り入れた装い。その理由は、アラサー、アラフォーのママたちに求められるのは、「やせて見えること」でも「若く見えること」でもなく、「エレガントに見えること」だと思っているからです。

背中からウエストにかけてのラインが細身なノーカラージャケットは、肩をジャストサイズにすることで一層エレガント感が増す、フォーマルな場面に最適なファッション。鎖骨を見せた襟元には、パールのネックレスなどをアクセントにしましょう。

30年以上も前の私自身の小学校の入学式。ツイードのノーカラージャケットで、颯爽と入学式に現れた母の胸元にパールのネックレスがキラキラと揺れていたことを今も覚えています。小学生の自分にとって一番の自慢だったのは、“校内でひと際エレガント”な母でした。

